**学外研修報告書**

　報告日　平成29年3月23日

技術センター　共通機器部門

布施　博之

原　憲行

**題名**　第12回情報技術研究会への参加について

1. **はじめに（目的等）**

本研修出張は、九州工業大学にて開催された第12回情報技術研究会に参加し、技術発表の聴講及び情報交換を通じて新たな知識の習得と業務へのフィードバックを得ることを目的とした。

1. **期間・場所**

　平成29年 3月 16日（木）～17日（金）

1. **参加者**

　大学、高等専門学校、研究機関等の技術職員

1. **研修内容**

　情報技術研究会では、情報技術をキーワードとして技術職員が日常の業務で習得した知識・技術や創意工夫、他分野への応用等を取り扱った。具体的には、口頭発表形式による技術や工夫を紹介する技術発表、口頭発表者と双方向の情報交換が行える意見交換を実施した。

1. **まとめと感想**

(布施)

前回は戸畑キャンパスにて九州地区総合技術研究会との合同開催であったが、今回は飯塚キャンパスにて従来通りのスタイルに戻り開催された。技術発表はRaspberry PiやArduinoを用いたものが多く、現在行っている業務に直接活かせるようなものは無かったが、皆創意工夫を凝らして取り組んでおり今後の業務に良い影響を与えられたのではないかと思う。あと意見交換会は今回も行われ、こちらも色々と話を聞けて有意義な時間を過ごせた。

オプションプログラムとして演習・実習が幾つか開催されたが、時間の都合で参加できなかったのが残念だった。

（原）

現在の業務に直接関係するようなものではなかったが、創意工夫を持って新しいシステムのひな形とするような発表が多く、大いに良い刺激を得られたと思う。高性能な部品やサービスが低価格で利用できるようになってはいるが、実際に何をどのように利用するべきかを見極めるには、常に最新の情報に触れている必要があると感じた。発表の後は意見交換会もあり、大変有意義な時間を過ごせた。